

首都・トシュハウンにゆったり 5 連泊する

千歳発着10日間

「世界で最も憧れの島」フェロー諸島滞在と 絶景ハイキングの旅



ムラフォスル(イメージ)

ご旅行期間とご旅行代金 【燃油サーチャージが含まれております】
2025年8月18日(月)発～8月27日(水)着…¥994,000
お一人部屋利用追加料金 ¥120,000

北大西洋の荒波に囲まれたフェロー諸島は、長い歴史と独自の文化を持つ神秘的群島です。アイスランドとノルウェーの間に位置し、古くから人々がこの地に暮らしてきました。最初に定住したのは、9世紀頃にノルウェーから来たヴァイキングだとされています。彼らはスカンディナヴィアから移住し、島々に農業や漁業の文化をもたらしました。ヴァイキングはこの地で独自の社会を築き、集会(シング)を開いて法律を制定しながら自治を行っていました。1035年、フェロー諸島はノルウェー王国の支配下になりました。その後、1380年にノルウェーがデンマークと連合を組むと、フェロー諸島もデンマークの統治下に置かれることとなります。これにより、島の文化や法律はデンマークの影響を受けつつも、フェロー語を話す独自のアイデンティティを維持し続けてきました。

17世紀から19世紀にかけては、デンマークによる貿易独占政策が敷かれ、フェロー諸島の経済は厳しい状況へと追いやられていきます。しかし、この時期にも島民たちは羊毛産業や漁業を中心に暮らしを営み、大自然と共生しながらたくましく生き抜いてきました。

第二次世界大戦中、デンマークがナチス・ドイツに占領されると、フェロー諸島はイギリスの管理下に置かれました。戦後、1948年にデンマークから自治権を獲得し、内政の多くを自らで決定できるようになります。現在もデンマーク王国の一部であることには変わりありませんが、独自の議会を持ち、フェロー語を公用語とするなど、独立した文化と伝統を守り続けています。フェロー諸島では、ヴァイキング時代から続く伝統が今も大切にされています。例えば、毎年7月に開催される **Ólavssøka(オラヴスカ)** は、国民の祝日であり、伝統的な衣装を身にまとった人々が集まり、ダンスやポートレースなどのイベントが行われます。また、前述した羊毛産業や漁業は今も健在で、美しい自然と共に生きるフェロー諸島の暮らしを垣間見ることができます。

壮大な景色、温かい人々、そして手つかずの自然が広がるフェロー諸島。日常を忘れ、ゆったりとした時間の流れを感じながら、特別な旅を体験してみませんか？

ミキネス島(イメージ)



株式会社 イーテル・ツアー

フェロー諸島の秘境・ミキネス島

ミキネス島は、フェロー諸島の最西端に位置する美しい島で、豊かな自然、海鳥の楽園、険しい崖で知られています。人口はわずか10名以下ですが、夏の観光シーズンにはハイカーやバードウォッチャーが多く訪れます。アクセスが限られた秘境でありながら、フェロー諸島屈指の絶景スポットの一つに数えられます。ミキネス島は フェロー諸島で最も多くの海鳥が息をする島です。特に パフィン(ツノメドリ)のコロニーが有名で、夏には崖の斜面や草地に何千羽ものパフィンが巣を作ります。

パフィンのほかにも、フェロー諸島固有のミキネスアジサシや、カモメ、ウミガラス、オオハシウミガラスなど、多様な海鳥が見られます。鳥たちが飛び交う姿はまるで空を舞う絵画のようで、バードウォッチング愛好家にとってはまさに楽園です。

また、ミキネス島の西側には、小さな島ミキネスホルムルがあります。2つの島を結ぶスリル満点の吊り橋を渡った先には1909年に建てられた白い灯台があり、現在もフェロー諸島の海の安全を守っています。灯台までのハイキングコースは約1時間半で、断崖絶壁や海鳥の巣を間近で見られる壮大なルートになっています。

	都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1	千歳羽田	スーツケース無料託送サービス ご自宅～空港 ■夕刻、千歳空港より、日本航空にて、羽田空港へ[18:00発] ■深夜、カタール航空にて、ドーハへ[22:50発]。 ☒・☒・☒[機中泊]
2	コペンハーゲン ヴォーアル島	■早朝、ドーハ到着後、カタール航空を乗り継ぎ、デンマークの首都・コペンハーゲンへ[13:55 着]。 ■着後、航空機を乗り継ぎ、フェロー 諸島南部の ヴォーアル島 へ[19:50 着]。 ☒・☒・☒[ヴォーアル泊]
3	ヴォーアル島 (ミキネス島)	■午前、フェリーにて「野鳥の楽園」 ミキネス島 へ。 ■着後、パフィンのコロニーを目指します。また、 大西洋を見下ろす断崖絶壁からの景観 もお楽しみください[往復約3時間のハイキング]。 ■午後、フェリーにてヴォーアル島へ戻ったのち、専用車にてフェロー 諸島の首都・ トシュハウン へ。 ☒・☒・☒[トシュハウン泊]
4	トシュハウン (ストレイモイ島) [ヴェストマンナクルズ]	■午前、 ストレイモイ島 のヴァストマンナ港へ。 ■着後、ヴァストマンナ周辺の 遊覧クルーズ へご案内します。パフィン、ウミガラス、フルマ・カモメ、オナガガモなどの鳥たちが巣を作る高さ600mの崖の下を進みます。洞窟や入り江など、北欧らしい景観をゆっくりとお楽しみください。 ■その後、高い山々と大西洋につながる湖に囲まれるサクスン村を訪ねます。 ☒・☒・☒[トシュハウン泊]
5	トシュハウン [ムラフォスル]	■午前、 絵のように美しい ポーワル村とガサダール村の散策へ。 ■その後、「 海に落ちる滝 」で有名なムラフォスルの眺望がご覧いただける展望台へご案内します。 ■午後、ソルヴァーグスヴァトン湖と海とが 2つの高さに見える有名なポイント まで約2時間半のハイキングへ。 ☒・☒・☒[トシュハウン泊]
6	トシュハウン (エストウロイ島) (ボルゾイ島)	■終日、フェロー 諸島北部を巡ります。 ★群島の美しいフィヨルドの一つである フニングスフィヨルズル を通り、 フェロー 諸島で最も高いスラッタラティンドゥル山 [標高880m]の中腹でハイキング(往復約1時間)。フィヨルドの雄大な景色を眺めます。 ★フェロー 諸島の美しい村のひとつ、ギョグフ村の散策。 ★ ボルゾイ島 の クラクル山 へのハイキング(往復約1時間半)。 ☒・☒・☒[トシュハウン泊]
7	トシュハウン (ハストゥール島)	■終日、フェロー 諸島中部を巡ります。 ★トシュハウンから10分、ボートに乗って ハストゥール島 の周辺を探検します。洞窟や断崖の景観をお楽しみください[約1時間半]。 ★ストレイモイ島南部の 歴史的・文化的に重要だったキルキュボア にて、1111年に建てられた フェロー 諸島最古の教会 ・聖マグヌス大聖堂の廃墟などを訪ねます。 ■夕刻、 世界一小さな首都・トシュハウンの観光 。市内最古の地区やティンガネス周辺を散策します。 ☒・☒・☒[トシュハウン泊]
8	トシュハウン コペンハーゲン ドーハ	■朝、専用車にてヴォーアル空港へ。 ■午前、航空機にてコペンハーゲンへ[08:20 発／11:25 着]。 ■午後、カタール航空に乗り継ぎ、ドーハを経由し、帰国の途へ[16:00発]。 ☒・☒・☒[機中泊]
9	成田	■夕刻、成田空港到着[18:55 着]。入国審査ののち、ホテルバスにて、成田空港近郊のホテルへ。 ☒・☒・☒[成田空港近郊泊]
10	成田羽田千歳	■午前、成田空港よりリムジンバスにて羽田空港へ[実費¥3,600]。 ■午後、航空機にて千歳空港へ[13:30 発]。 ■着後、解散[15:00 着]。 スーツケース無料託送サービス 空港～ご自宅 ☒・☒・☒

※表記の時間は、すべて現地時間で表示されております。

※表記の「○」はお食事の有を示します。「▶」は機内食、「×」の食事は含まれておりません。

※現地の都合によりスケジュールが変更される場合がございます。その場合でも極力日程に従って旅行サービスがお受けになれるよう万全の手配努力を致します。

ご旅行条件

- 募集人員/**10名様**
- 最少催行人数/**6名様**
- お食事/朝食 9 回・昼食7回・夕食 8 回
- 旅券残存期間/出国時 3 ヶ月以上
- 国内空港使用料/¥4,590(別途必要)
- 国際観光旅客税[出国税]/ ¥1,000(別途必要)
- ETIAS(欧州渡航情報認証制度)/2025 年度から必要となります。金額等の詳細が分かり次第、改めてご案内いたします。
- 海外の空港税、出国税、航空保安税が含まれております。
- 千歳空港より、全行程、社員添乗員同行
- トランク往復無料託送サービス[ご自宅～空港～ご自宅]
- 東京発着:成田空港に後泊しない場合は¥10,000 引き

※ビジネスクラス追加料金:お問合せください。
※東京・大阪・福岡発着:千歳発着と同一料金
※基本的にホテルにはバスタブは無く、シャワーのみとなります。予めお含みおきください。
(注)天候状況により、フェリーは欠航となる場合もございます。その場合には代替案にてご案内をさせていただきます。

ご利用予定ホテル

- トシュハウン/ハフニア、ブランドン、ヒルトン・ガーデンイン
- ※上記ホテル又は同等クラスとなります。



ソルヴァーグスヴァトン湖(イメージ)



トシュハウン中心部



キルキュボア



パフィン

株式会社 イーテル・ツアー